

日北軍とて待居ける

一此城住古々尾羽脊山と云二代頼基此山に城を築きて尾羽脊城と号し先祖頼直公成生の所居城也

天皇落城之事

一天皇城王里見家は人皇七十七代後冷泉院御宇大納言後原兼房十代の孫右京大夫兼伊豫守後原頼直公奥羽按察使四位少将より是先祖也二代嫡子四位伊豫守頼泰三代四位下頼房四代

五位上健三郎直孝五代四位左京大夫頼孝六代四位下伊豫守直儀七代五位上式部大夫頼隆八代四位伊豫守頼綱九代四位左京大夫頼利十代四位伊豫守頼辰十一代四位左衛門尉頼次又頼貞十二代四位上修理大夫頼久是迄十代居城曆数三百有五年を経りあるに頼久公十二歳の時中義頼貞公今を限りとて悩の時山取義光公頼久公の姉婿あられた義光公を召され侍られける頼久いまま幼少あら成長けうち万喜貴方に頼入り侍られて速に逝去しむふ初て義光頼久公の姉婿と